

(表1) 昭和40年—50年度との身長・
体重・胸囲・座高の比較

体位別 年齢別	身長 (cm)			体重 (kg)			胸 囲 (cm)			座 高 (cm)				
	昭和40年		50年差	昭和40年		50年差	昭和40年		50年差	昭和40年		50年差		
	平均値	50年差		平均値	50年差		平均値	50年差		平均値	50年差			
男	幼 5歳	109.4	108.8	0.6	18.7	18.1	0.6	56.3	55.6	0.7	61.7	61.9	△ 0.2	
	6歳	115.1	113.1	2.0	20.6	19.5	1.1	57.5	57.1	0.4	65.0	63.7	1.3	
	7歳	120.6	118.3	2.3	22.9	21.6	1.3	59.9	59.1	0.8	67.0	66.2	0.8	
	8歳	125.9	123.2	2.7	25.4	23.9	1.5	61.7	61.0	0.7	69.5	68.5	1.0	
	9歳	131.4	128.2	3.2	28.7	26.1	2.6	63.9	63.0	0.9	71.9	70.7	1.2	
	10歳	136.5	132.9	3.6	31.8	28.8	3.0	67.2	64.9	2.3	74.1	72.8	1.3	
	11歳	141.8	137.6	4.2	35.4	31.5	3.9	69.3	66.0	3.3	75.8	74.9	0.9	
	12歳	148.3	143.5	4.8	40.0	35.5	4.5	72.0	69.2	2.8	79.5	76.0	1.5	
	13歳	155.4	149.4	6.0	45.2	40.7	4.5	75.6	73.0	2.6	83.2	80.8	2.4	
	14歳	161.7	156.4	5.3	50.6	46.2	4.4	79.4	76.7	2.7	86.3	84.3	2.0	
	15歳	165.3	162.5	2.8	55.0	51.9	3.1	82.1	80.7	1.4	88.9	87.9	1.0	
	16歳	167.2	164.4	2.8	57.6	55.0	2.6	83.5	83.2	0.3	89.9	89.5	0.4	
	17歳	168.5	165.7	2.8	59.0	57.6	1.4	85.5	85.4	0.1	90.5	90.1	0.4	
	女	幼 5歳	109.1	107.7	1.4	18.4	17.6	0.8	54.7	54.3	0.4	61.4	61.3	0.1
		6歳	114.2	111.9	2.3	20.1	19.9	0.2	56.1	55.5	0.6	64.0	63.2	0.8
		7歳	120.1	118.4	1.7	22.5	21.0	1.5	58.5	57.4	1.1	66.8	65.8	1.0
		8歳	125.1	122.5	2.6	25.1	23.4	1.7	60.8	59.4	1.4	69.1	68.3	0.8
9歳		131.4	127.9	3.5	28.5	26.0	2.5	63.5	61.5	2.0	72.0	70.7	1.3	
10歳		137.6	133.9	3.7	32.3	29.3	3.0	66.5	64.3	2.2	74.7	73.7	1.0	
11歳		143.7	139.8	3.9	37.0	33.5	3.5	70.2	68.0	2.2	77.5	76.6	0.9	
12歳		149.4	145.4	4.0	41.8	38.1	3.7	74.4	71.2	3.2	81.0	80.0	1.0	
13歳		153.0	149.4	3.6	46.4	43.0	3.4	77.7	75.1	2.6	83.5	82.7	0.8	
14歳		154.8	151.4	3.4	49.2	46.4	2.8	80.1	77.6	2.5	84.4	83.6	0.8	
15歳		155.4	153.6	1.8	51.5	49.2	2.3	81.5	80.0	1.5	85.1	84.9	0.2	
16歳		156.1	154.1	2.0	52.5	50.6	1.9	82.1	81.0	1.1	85.1	85.1	0.0	
17歳		156.0	154.1	1.9	53.2	51.4	1.8	82.9	82.0	0.9	85.3	85.1	0.2	

(1) 昭和四十年～五十年(十年間)との比較
身長・体重・胸囲・座高の本県の平均値を十年前の昭和四十年と比較すると、おおむね男子は十歳～十五歳、

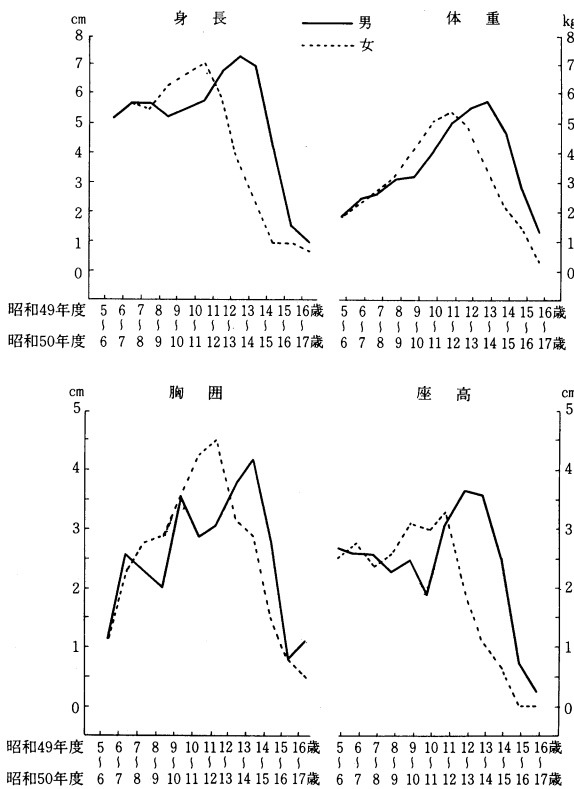
1、児童生徒の体格
児童生徒の健康の現状

(保健体育課主幹 塙 武)

全指導はとく行動規制型に陥っていることが指摘されているが、児童生徒が当面している問題点を的確には握しそれらの問題解決を具体的に志向すべきである。

女子では八歳～十二歳で伸び率が高くこの時期での成長が顕著である。(昭和五十年、学校保健統計調査報告書による)。
① 身長
特に男子の十一歳～十四歳で、四・二センチメートル以上の大きな伸びを見せており、女子では九歳～十四歳で三・四センチメートル以上伸びている。
② 体重
男子十二歳、十三歳の四・五キログラムを最高に、十四歳の四・四キログラム、並びに十一歳の三・九キログラムの増加を示し、女子では十歳～十三歳が三キログラム以上増加している。
③ 胸囲
男子十一歳～十四歳が二・六センチメートル以上、女子十二歳～十四歳で

(図1) 性別・年齢別にみた年間発育量



二・五センチメートル以上の伸びをみせている。
④ 座高
男子では一センチメートル前後、女子は〇・七センチメートル前後の伸びで、身長の大きな伸びに対し、座高の伸びは小さい。
これは、いわゆる短足型から足の長い体型に変化してきているといえる。(表1による)

(2) 性別・年齢別にみた年間発育量
身長・体重・胸囲・座高の年間発育量(五十年の各歳別の身長の平均値から四十九年度の各歳別の一歳年下の身長)についてみると、男女ともその発育量は年齢が進むにつれて増加しており、男子では十二歳～十四歳、女子では十一歳、十二歳で最大の発育量となる。